

研 修 費 一 覧

合計額 36,200 円

(出金日)

	年	月	日	経費(摘要)	金額(円)	領収書等No.
1	2	6	1	直江津くびきの会会費	1,000	①
2	2	6	19	直江津港湾協会会費	3,000	②
3	2	7	29	議員勉強会負担金	10,400	③
4	2	7	31	新井柿崎線整備促進議員連盟会費	2,000	④
5	2	8	21	上越市スポーツ協会会費	3,000	⑤
6	2	8	30	NPO法人くびきのお宝のこす会会費	5,000	⑥
7	2	8	30	UPZ自治体議員研究会会費	5,000	⑦
8	2	9	14	国民救援会2020年5~12月分会費	4,800	⑧
9	2	12	20	UPZ自治体議員研究会 研究会参加費	2,000	⑨
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
小計					36,200	

※ 報告書の原本(資料含む)は議会事務局で保管しています。

政務活動費出金票

出金日	令和2年6月1日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	直江津くびきの会 年会費
金額	1,000円

明細 領収書	<h2>ご利用明細票</h2>																												
	<table border="1"> <tr> <td>お取扱日</td> <td>店番</td> <td>取扱番号</td> </tr> <tr> <td>02-06-01</td> <td>██████</td> <td>A93140010</td> </tr> <tr> <td>取扱店</td> <td colspan="2">██████</td> </tr> <tr> <td>払込口座</td> <td colspan="2">██████</td> </tr> <tr> <td>払込金額</td> <td>*1,000</td> <td>料金 *0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"> <small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small> </td> <td colspan="2"> <small>印紙税申告納付につき趣町税務署承認済</small> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small> </td> </tr> <tr> <td>入金額</td> <td>*1,000</td> <td>おつり *0</td> </tr> <tr> <td>スマホ決済アプリ</td> <td>██████</td> <td>Pay</td> </tr> <tr> <td>口座の残高確認も</td> <td colspan="2">可能です！</td> </tr> </table>	お取扱日	店番	取扱番号	02-06-01	██████	A93140010	取扱店	██████		払込口座	██████		払込金額	*1,000	料金 *0	<small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small>	<small>印紙税申告納付につき趣町税務署承認済</small>		<small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small>		入金額	*1,000	おつり *0	スマホ決済アプリ	██████	Pay	口座の残高確認も	可能です！
お取扱日	店番	取扱番号																											
02-06-01	██████	A93140010																											
取扱店	██████																												
払込口座	██████																												
払込金額	*1,000	料金 *0																											
<small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small>	<small>印紙税申告納付につき趣町税務署承認済</small>																												
	<small>振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (██████)</small>																												
入金額	*1,000	おつり *0																											
スマホ決済アプリ	██████	Pay																											
口座の残高確認も	可能です！																												

政務活動費出金票

出金日	令和2年6月19日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	直江津港湾協会令和2年度会費
	直江津港湾協会
金額	3,000円

領 収 書

令和2年6月19日

上越市議会議員 上野 公悦 様

¥3,000※

但 令和2年度直江津港湾協会通常会員費として
上記正に領収いたしました

直江津港湾協会
会長 村山 秀幸



明

領

政務活動費出金票

出金日	令和2年7月29日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	議員勉強会負担金 上越市議会議長
金額	10,400円

(↓領収書等貼付↓)

負担金 11,000円 - 返還金 600円 = 10,400円

領 収 書

令和2年7月29日
領収No. 29

上越市議会議員 上野公悦様

金額 ¥11,000 円

但し、令和2年度 上越市議会議員勉強会負担金として

上記正に領収いたしました

上越市議会議長 飯塚 義隆



清算書

令和3年2月26日
請求No. 29

上越市議会議員 上野公悦様

上越市議会議長 飯塚義隆

但し、令和2年度 上越市議会議員勉強会清算返還金として

項目	単価	金額
議員勉強会負担金	600	600
	小計	600
	消費税	0
	合計	600

領収書

令和3年2月26日
領収No. 29

上越市議会議長 飯塚義隆様

金額 ¥ 600 円

但し、令和2年度 上越市議会議員勉強会清算返還金として

上記正に領収しました

上越市議会議員 上野公悦



政務活動費出金票

出金日	令和2年7月31日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	新井柿崎線整備促進議員連盟
	令和2年度会費
金額	2,000円

領収書

NO. 4

上野 公悦 様

★

¥2,000-

但 R2年度 会費 として
 令和2年 7月31日 上記の金額、正に領収致しました。

収入
印紙

内訳
 税抜金額 ¥2,000 上越市議会内
 消費税額等 0% ¥0 新井・柿崎線整備促進議員連盟
 会計山田忠晴

領収書

政務活動費出金票

出金日	令和2年8月21日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	上越市スポーツ協会会費
金額	3,000円

領収証	<u>上野 公悦 様</u>
	金 <u>3,000</u> 円也
	但し、一般財団法人上越市スポーツ協会（個人会員） 令和2年度会費として上記金額正に領収いたしました。
	令和2年 <u>8</u> 月 <u>21</u> 日
	一般財団法人 上越市スポーツ協会 会長 木浦 <u>正幸</u>

領収書

政務活動費出金票

出金日	令和2年8月30日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	頸城のお宝のこす会会費 年会費
金額	5,000円

領収証

上野公悦

様 No. _____

★ ¥ 5,000-

内訳	_____
現金	_____
小切手	/
手形	/
消費税(10%)	_____
消費税(8%)	_____
内税額計	_____

但 くびまのお宝のこす会会費

2年8月30日 上記正に領収いたしました

登録番号

収入印紙

NPO法人 くびまのお宝のこす会

会長 西山義典

領収書

政務活動費出金票

出 金 日	令和2年8月30日
項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘 要	UPZ自治体議員研究会会費
金 額	5,000円
明 細	<p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">上野公悦様</p> <p style="text-align: center;">¥ 5.000 円</p> <p style="text-align: center;">但 議員研究会 年会費 (賛同議員)</p> <p style="text-align: center;">令和2年8月30日</p> <p style="text-align: center;">UPZ自治体議員研究会</p> <p style="text-align: center;">会 長 関 三郎 (印)</p>
領 収 書	

柏崎刈羽原子力発電所 30 km圏内 (UPZ) 議員研究会

設立総会及び記念講演会のご案内

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は各自治体の発展のためにご活躍のことと存じます。

さて、この度、上記の研究会を設立し、下記の通り総会を開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

多数の皆様からの参加をお待ちしております。

また、市民の方からもご参加頂ける記念講演会も同時に企画しておりますので、内容が固まり次第、別途お知らせ致します。

記

日時 令和2年8月30日(日)

総会 13:00~

講演会 14:00~

会場 見附市中央公民館 大ホール

(見附市本町2-5-9 TEL 0258-62-1058)

申込先 関 貴志 (長岡市議会議員)

(メール: [REDACTED] 電話: [REDACTED])

【案】

柏崎刈羽原子力発電所30km圏内（UPZ）議員研究会

設立趣意書

柏崎刈羽原子力発電所（以下、柏崎刈羽原発）の安全性に対する新潟県の「3つの検証」をとりまとめる総括委員会の池内委員長は、次回の知事選挙までに最終報告を出す考えを示しています。また花角知事は原発の再稼働については県の検証結果を見て、自ら判断し、県民の民意を問うと繰り返し発言していることから、2022年の県知事選挙が柏崎刈羽原発再稼働の大きな節目になる可能性があります。

新潟県内の自治体の状況は、新潟県・柏崎市・刈羽村は立地自治体として再稼働の実質的な「事前了解権」を有しているとの認識が広く定着しています。それ以外の市長村は「原子力安全対策に関する研究会」を組織し、原発に関する情報収集や意見交換等を行っているところ です。

2011年の3.11福島第一原発の過酷事故での放射性物質の拡散という事態を受け、原子力災害に備えた防災対策を講じる重点区域の範囲が、概ね30km圏に拡大されましたが、県内においては、柏崎市・刈羽村を除く30km圏内の市・町は再稼働に対する「事前了解権」を有しておらず、知事はこれらの自治体の意思も含めて総合的に判断することになっています。

このような中、茨城県の東海第2原発では、立地自治体である東海村を含めた30km圏内の6市・村が、電力事業者である日本原子力発電（株）と「事前了解権」を含む安全協定を2018年に締結しました。

住民の生命と健康を守るための地域防災計画や、避難計画の策定義務を負った原発30km圏内の各自治体は、その責務に鑑み、茨城県の方式を参考にし、「事前了解権」を有した安全協定を電力事業者である東京電力ホールディングス（株）と締結すべきと考えます。

したがって、柏崎刈羽原発30km圏内自治体の有志議員は、原発再稼働の是非、国のエネルギー基本計画の賛否、思想・信条の違いや立場を超えて、新たな安全協定について調査研究に取り組み、住民の生命と健康を守るための意思決定のあり方を共有します。

呼びかけ人代表

関 三郎（見附市議会）

【案】

【賛同者】

大坪 正幸（見附市議会）
渋谷 芳則（見附市議会）
太田 祐子（十日町市議会）
小野嶋哲雄（十日町市議会）
小林 由明（燕市議会）
タナカ・キン（燕市議会）
関 貴志（長岡市議会）
五十嵐良一（長岡市議会）
佐藤 隆一（小千谷市議会）
内山 博志（小千谷市議会）
長谷川有理（小千谷市議会）
駒井 和彦（小千谷市議会）
牧田 正樹（上越市議会）
橋爪 法一（上越市議会）
上野 公悦（上越市議会）
平良木哲也（上越市議会）
飯塚 寿之（柏崎市議会）
佐藤 正典（柏崎市議会）
笠原 晴彦（柏崎市議会）
秋間 一英（柏崎市議会）
星野 幸彦（柏崎市議会）
持田 繁義（柏崎市議会）
樋口 良子（柏崎市議会）

* 2020年7月28日現在 23名

【案】

【柏崎刈羽原子力発電所30km圏内（UPZ）議員研究会】

運営に関する申し合わせ事項

1. 目的

柏崎刈羽原発30km圏内自治体の有志議員は、原発の賛否や、国のエネルギー基本計画の賛否、または思想・信条、立場の違いを超えて、原発再稼働の事前了解を有した新たな安全協定の調査研究に取り組む

2. 参加対象

- (1) 趣意書に賛同する柏崎刈羽原発30km圏内の自治体議員は誰でも参加できる
- (2) 参加を希望するUPZ内の元議員やUPZ外の県内自治体議員のオブザーバー参加も妨げないこととする
- (3) 課題によっては関係する市民の参考意見を聴くこともできる

3. 活動内容

趣意書に則り、以下の活動に取り組む

- (1) 勉強会を開催し、理解を深める
- (2) パンフレット等を作成し、賛同議員を募る
- (3) 新協定案を検討、策定する
- (4) 各自治体の首長と意見交換、または要請活動を行う
- (5) 各自治体の住民の意向調査等を行う
- (6) その他 必要な活動

4. その他

- (1) 当会の意思決定は原則として総会にて行う
- (2) 当会には会長、副会長、事務局、会計担当を置き、総会の招集が困難な場合にはこれらの役員で会の意思決定を行うものとする
- (3) 当会の年会費は5,000円とし、オブザーバー参加者の年会費は2,000円とする

政務活動費出金票

出金日	令和2年9月14日
項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘要	国民救援会会費及び新聞購読料 2020年5月～12月分
金額	4,800円

領収証

上野 公悦 様

No. _____

★ 4,800円

内訳

現金 _____

小切手 /

手形 /

消費税額等 (%) _____

但 会費 2020/5~12月分
 2020年 9月14日 上記正に領収いたしました

収入印紙

日本国民救援会上越支部
 上越市昭和町1丁目3-58
 〒943-0891, TEL524-7016
 山井 次 男

領収書

政務活動費出金票

出 金 日	令和2年12月20日
項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
摘 要	UPZ自治体議員研究会参加費
金 額	2,000円

領 収 書
様

¥ 2,000 円

明
領

但、議員研究会 参加費として
令和2年12月20日

UPZ自治体議員研究会
会長 関 三郎

支 払 証 明 書

支払金額 2,000円

- 内 訳 UPZ自治体議員研究会参加費（添付領収書のとおり）
- ・支払年月日 令和2年12月20日
 - ・支 払 先 UPZ自治体議員研究会
 - ・支払内容及び領収書が徴されない理由
宛名の記載がない領収書の取扱いのため

上記のとおり支払ったことを証明する。

令和2年12月20日

議 員 名：上野 公悦

このホームページは WIX.com を使って作成されました。あなたも無料で作ってみませんか? [今すぐはじめる](#)

第1回 第3回 第4回 第5回

UPZ議員研究会 第1回研究会

2020.10.11 13:30~16:30 見附市中央公民館

原口弥生先生 (茨城大学教授) 講演



原口弥生先生講演資料

UPZ議員研究会 第3回研究会

2020.12.20 13:30~16:30 見附市中央公民館

2020年12月20日に行われた、「UPZ議員研究会」第3回研究会の内容を紹介いたします。

13:30~全体会

13:45~各部会

15:45~全体会まとめ

16:30~閉会

1 当日の参加者数

正会員 26人

オブザーバー会員 5人

総計 31人 (※参考~報道8社)

(安全協定部会10人 アンケート部会10人 情報発信部会11人)

○本部より報告

12月20日現在の会員数 正会員44人 オブザーバー会員17名 総計61人

2 全体会まとめ (各部会からの報告及び質疑)

① 安全協定案策定部会 報告者: 笠井副部会長

- ・ 柏崎市の星野議員より、立地自治体の安全協定書の説明を受けて、確認を行った。
- ・ その上で、どのような協定書を策定するか、議論を行った。
- ・ 住民の意見を汲み取ることが重要であり、タウンミーティングなども大事との意見。
- ・ 28市の安全協定に、茨城方式の良いところを取り入れていくこととしたい。
- ・ 各首長、住民から理解をしてもらえ、できるだけ柔軟な性質の協定書を策定していくこととしたい。
- ・ 部会の中に作業部会を作り、素案の策定作業を開始したい。7~8人の人選を行う。

質問① 東電に対しては、どのように考えていくのか?

回答① 茨城方式を前提としたいが、現在までに東電への対応については、部会として特に意見は出ていない。